

# ロボット活用社会の新潮流

日 時: 2015 年 2 月 5 日 (木) 13 時 00 分 - 16 時 40 分  
 会 場: 日本大学経済学部 7 号館 (最寄り駅: JR 水道橋駅から徒歩約 3 分)  
 主 催: 横幹技術協議会、横幹連合  
 参 加 費: 横幹技術協議会会員企業の関係者、横幹連合会員学会の正会員、学生は参加無料。  
 当日資料代: 1,000 円 (希望者のみ)  
 一般参加費: 2,000 円 (資料代含む)  
 参加申込: 【事前登録】オンライン申込 ([http://www.trasti.jp/forum/forum44\\_kyg.html](http://www.trasti.jp/forum/forum44_kyg.html))

## 【企画趣旨】

ロボット大国日本では、ことあるごとにロボットが様々な分野で注目され、数多くの期待が寄せられてきた。しかし、今回の注目度はこれまでにない大掛かりなものに見える。今年の(昨年の)9月には安倍首相の「ロボット革命実現会議」がスタートし、政府からトップダウンのかかってない規模でのロボット導入計画が始まろうとしている。

平成26年8月、NEDO\*はホームページ上で「ロボット白書 2014」を公開した。この白書には「社会を変えようとするとき、そこにロボット技術がある!」という極めて意欲的な副題が付けられている。ロボットとその応用に関する全く新しい展開が図られようとしている。

今回のフォーラムではこのロボット白書 2014 をまとめた NEDO のロボット戦略を始め、新しいロボットコンセプトの実例やアクションプランの代表的なトピックなどを紹介する。

【プログラム】	(敬称略) 総合司会: 平井成興	
13:00	開会あいさつ	桑原洋 (横幹技術協議会会長)
<b>【ロボット白書からの提言】</b>		
13:10 - 13:50 (40 分)	◆ 講演 1 「ロボット分野における NEDO の取り組みについて」	竹之内 修 (NEDO)
13:50 - 14:30 (40 分)	◆ 講演 2 「病院まるごとロボット」～ロボット革命へのチャレンジと、その実際～	北野 幸彦 (パナソニック)
14:30 - 14:45 (15 分) 休 憩		
14:45 - 15:25 (40 分)	◆ 講演 3 「インターネットとロボットが融合した IoT 研究開発とグローバル・イノベーション創出戦」	萩田 紀博 (ATR 取締役)
15:25 - 16:05 (40 分)	◆ 講演 4 「ロボットが拓く人間・ロボット共存の新時代」	佐藤 知正 (東京大学 特任教授)
16:05 - 16:35 (30 分)	◆ パネルディスカッション	
16:35	閉会あいさつ	出口 光一郎 (横幹連合 会長)

# ロボット活用社会の新潮流

2015 年 2 月 5 日（木）13 時 00 分－16 時 40 分

## 【 講 演 要 旨 】

(敬称略)

<b>講演1</b>	<b>ロボット分野におけるNEDOの取組について</b>
	<p>◆ 竹之内 修 (NEDO)</p> <p>ロボット分野におけるNEDOのこれまでの取組や今後の方向性について紹介する。</p>
<b>講演2</b>	<b>病院まるごとロボット</b>
	<p>◆ 北野 幸彦 (パナソニック)</p> <p>仕事場の課題を解決したいと望む人に、ロボットで解決できる、と提案する人がいる。そこに需要・供給という関係性が生まれビジネスに育つ。いつの間にかあちこちでロボットが人と共に働いており風景が様変わりしている。それが「ロボット革命」だと考えている。「病院」という課題の多い社会領域での、実際例を紹介する。</p>
<b>講演3</b>	<b>インターネットとロボットが融合した IoT 研究開発とグローバル・イノベーション創出戦</b>
	<p>◆ 萩田 紀博 (ATR(株式会社国際電気通信基礎技術研究所) 取締役) 社会メディア総合研究所長 知能ロボティクス研究所長(兼務)ATR フェロー</p> <p>モノ同士がインターネットで結ばれる IoT(Internet of Things)と 13 年前に我が国で始まったネットワークロボット研究との関係を述べる。次に、IoT グローバル・イノベーション創出をめざす Osaka Innovation Hub 及び iRooBO Network Forum の各活動を紹介する。</p>
<b>講演4</b>	<b>コボットが拓く人間・ロボット共存の新時代</b>
	<p>◆ 佐藤 知正 (東京大学 特任教授)</p> <p>本講演では、人との協働機能を進化させたロボットである。コボットが、ロボット社会実装のシクミと一緒にあった時に人間ロボット共存の新時代を切り開くことを述べる。このシクミは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a) ロボットのハードウェアプラットフォーム</li> <li>b) ソフトウェアプラットフォーム</li> <li>c) ロボット運用によるサービス業者</li> <li>d) 人材育成・啓発を構成要素とする社会システム である</li> </ul>
	<b>パネルディスカッション</b>

# < 第 44 回横幹技術フォーラム 参加申込書(当日持参用) >

1.お名前： \_\_\_\_\_ 2.ご所属： \_\_\_\_\_

3.電子メール： \_\_\_\_\_ 4.TEL： \_\_\_\_\_

5.参加区分：※該当するものに○印をつけてください。

- (a) 横幹技術協議会会員企業の関係者
- (b) 横幹連合会員学会の会員（学会名： \_\_\_\_\_ 学会）
- (c) 学生
- (d) その他（一般）【参加費】 2,000 円（資料代含む）

■事前オンライン申込 [http://www.trasti.jp/forum/forum44\\_kyg.html](http://www.trasti.jp/forum/forum44_kyg.html)

## 交通案内

<http://www.eco.nihon-u.ac.jp/about/maps/>

日本大学 経済学部 7号館 2階講堂

最寄駅：JR、地下鉄 水道橋駅 ・地下鉄 神保町駅

